

JAS Information

平成 25 年度第 5 回 (平成 26 年 2 月)

理事会報告・運営会議報告

理事会 議事

2014 年 2 月 5 日に平成 25 年度第 5 回理事会・運営会議が理事 14 名、監事 1 名と 3 名の理事代理の方の出席のもと高輪台 日本オーディオ協会 大会議室にて開催されました。

理事会に先立ち校條会長から、今年の賀詞交歓会は例年以上に盛況であったことと、年始の市場は概ね好調だった旨の報告がありました。また、最近の大きな話題として、「ハイレゾ」が一般メディアにも取り上げられ、市場先行で「ハイレゾ」が一般化しつつあり、協会としても今年の Key Word にしていく旨の話がありました。

1. 第 1 号議案：新会員の承認を求める件

平成 25 年第 4 回 (12 月) 理事会以降、平成 26 年 2 月 4 日までの間に入会申請のあった個人正会員 6 名、個人正 (シニア) 会員 2 名の入会が申請通り承認されました。

運営会議 議事

2. 平成 25 年度収支見込み：

12 月実績ベースの H25 年度の収支見込みは、法人会員増、事務所移転による経費削減等により、収支見込みは+150 万円 (予算は+71 万円) との報告が事務局よりされました。

3. 平成 26 年度事業計画策定について：

来年度の事業計画は次回理事会へ向け策定中ですが、始めに事業に関する骨子 (案) が校條会長より下記の通り説明されました。

- ・音の日開催、JAS ジャーナル、展示会開催に関しては協会の主要事業として継続するが、展示会開催に関しては、「展示会企画会議」を設置し、将来のあり方について検討する。
- ・技術会議、生録普及委員会、DHT 委員会、音のサロンは啓発事業として成果を上げているが、今後更なる啓発活動展開の為の見直しを行っていく。
- ・ハイレゾに関する事業は制作側も含め業界、市場の期待度は高く、また、各委員会事業にも関わることから、新たな横断的な活動組織を検討する。

続いて討議が行われましたが各理事から出された主な意見は下記の通りです：

- ・専門メーカーを中心に進めてきた音のサロン委員会はネットワークオーディオ系も鑑み、音展、日比谷、PC オーディオ講座等の啓発イベントはオープン化し広く会員企業の参加を検討する。
- ・生録普及委員会はハイレゾの普及により、今までの生録体験会から変化しており、昨年 12 月に松本記念館で行った生録会のように、ハイレゾ録音音源を配信する等 Profit 系委員会として事業展開を検討する。
- ・ハイレゾに関しては、ユーザーに正確な情報を伝え、健全な普及活動の為には、業界としてある一定の基準を定めることは必要であり、今後、協会として、委員会、WG の立ち上げ検討する。

4. 展示会：平成 26 年開催確認：

校條会長より、平成 26 年度展示会開催に関する考

え方と基本計画が説明され、理事会としての開催判断、及び、今度のスケジュールが確認されました。

主な計画内容は下記の通りです：

- ・ 展示会名：「オーディオ・ホームシアター展 2014」と継続使用
- ・ 会場：昨年同様「タイム 24 ビル」とする。部屋割りに関しては昨年の課題を含め、新規に 3 階の個室を確保する等、レイアウトは今後の検討
- ・ 開催日：2014 年 10 月 17 日（金）～19 日（日）
- ・ 基本コンセプトは：
 - 先進性ある情報発信と啓発として「ハイレゾリューション・オーディオ」を総合テーマとして発信する。
 - エンターテインメント性の追求としてソフトハード及び演奏家協会との連携を模索する。
 - 展示形態の工夫として市場創造と年末需要喚起を意識した提案型展示を検討する。
- ・ 推進組織：来年度展示会決定機関としての「展示会実行委員会」の強化に加え、将来の展示会の在り方を検討する「展示会企画会議」を副会長の下に配置する。
- ・ 今後の検討事項：
 - 出展社拡大：全会員企業の関わり強化するとともに、同業非会員・親和性のある異業種企業拡大の検討。
 - 内容強化：協会テーマ、セミナーの企画、NHK 企画、生録コンサート、“音展大使”の検討。
 - 入場者拡大：女性（ファミリー）層と若年層の拡大の検討。（土日の集客イベントの企画の検討）
 - プロモーション：認知向上、アクセス環境改善、催事らしさの追求（“お祭り”の演出）
- ・ 今後の主要日程：
 - 3 月 27 日：出展社募集説明会、専門誌・業界紙内案内
 - 6 月 9 日：出展社募集締め切り
 - 7 月中旬：記者発表・展示会装飾説明会

5. 役員推薦委員会報告：

第一回役員推薦委員会が 1 月 15 日に開かれ、役員推薦委員である相澤監事から報告がされました。

委員会は、齋藤氏（アキュフェーズ会長）、相澤監事、大津氏（元副会長・元ソニー）、平林氏（元副会長・元 JVC ケンウッド）、杉田氏（元副会長・パナソニック）の 5 名構成され、委員長には委員互選により齋藤氏が選出されました。

今後のスケジュールは下記の通りです：

- ・ 第一次答申：3 月理事会（3 月 26 日）
- ・ 最終答申：5 月理事会（5 月 21 日）
- ・ 最終承認：平成 26 年度定時総会（6 月 5 日）